

平成 28 年度 第 4 回港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	平成 29 年 2 月 2 日（木）12:00 から 14:00 まで
【場 所】	港南区役所 3 階 2 号会議室
【出席者】	藤田会長、長副会長、五十嵐副会長、福山会長、高柳委員、小林委員、 二河委員、山崎委員、塩田委員代理、守分委員、齊藤委員 <欠席>大友委員（環境事業推進委員連絡協議会）
【議 題】	平成 29 年度の取組の方向性について

港南区連合町内会長連絡協議会（藤田会長：芹が谷）

● みんなで進める見守り・支えあい

29 年度は協働による地域づくりを進めていく上で特に、災害時要援護者に関する取組と港南ひまわりプランの推進に力を入れていきたいです。

取組を進めていく上では、各団体がお互いに助け合えるよう、これからもこの協議会を通じてみんなで仲良く協力しあっていけるとよいと考えています。



港南区社会福祉協議会（長副会長：日野）

● これからも地域活動の下支えを

区社協の基本である「地域での見守り支えあい」を進めるために、29 年度も港南ひまわりプランの推進を中心にさまざまな事業に取り組んでいきます。

具体的には、地区社協の支援などを通じて皆さんの地域活動の下支えを担うほか、支援を必要とされている方については市民後見人の養成支援や、移動をサポートしてくれるボランティアの情報を提供する「移動情報センター」の取組などを通じて生活をサポートしていきます。

また、内部的には、社会福祉法の改正を受けて、幅広い方に区社協の経営管理についてチェックいただくような体制にしていきます。

● 健康なうちから介護予防に取り組もう！

高齢化が進む現在では、自分たちで支えあっていくためにもまずは健康であることが大事です。

最近では「フレイル」と呼ばれ始めている高齢者の老化現象ですが、これは食事・運動・社会的参加を通じて少しずつ健康状態に戻すことができます。これら 3 つを意識しながら、みんなで介護予防に取り組んでいければと思います。



港南区民生委員児童委員協議会（五十嵐副会長：日野第一）

● 新体制で進める見守り支えあい

一斉改選を経て、民生委員・児童委員は昨年 12 月から新しい体制でスタートしました。約 4 分の 1 の方が新任となりましたが、今年で民生委員制度創設 100 周年を迎えるなか、地域の皆さんの力をお借りしながら、これからも見守り支えあいを進めていきたいです。

また、支援を必要とされている方を把握していくことで、その方の暮らしやすさにもつながるので、ご本人のご理解を得ながら地域の皆さんと連携しながら、情報共有を進めていきたいです。



港南区地区社会福祉協議会分科会（福山委員：日下）

● 子どもから高齢者まで見守るために

見守り支えあい子どもから高齢者まで関わることで、地区社協の役割がとても重要だと考えています。地域での見守り支えあいを進めていくためには、若い世代に関わってもらうことが欠かせません。各地域での話し合いや子どもが集まるイベントなどを通じて、団体や人のつなぎ役として活動していきたいと思ひます。



港南区保健活動推進員会（高柳委員：日野第一）

● 健康づくりを通じて各団体と連携を

これからも健康アクションこうなん5で掲げた各項目に沿いながら、食や運動、禁煙などさまざまな面で各団体と連携しながら、地域の健康づくりに取り組んでいきます。

また、見守り支えあいについて、保健活動推進員としては「地域での体操」が一つのポイントになるかと考えています。

健康づくりを通じてさまざまな人と出会い、新しいことを学びながら、地域に還元していきたいと思ひます。



港南区消費生活推進員の会（山崎委員：ひぎり）

● 高齢者を悪質商法から守るために

全国的な高齢者の人口増加に伴い、高齢者の消費者被害が増えている状況を受けて、悪質商法の被害未然防止活動が来年度の主だった活動になります。

港南区では既に取組を始めていますが高齢者の被害が多いので、各種団体と連携をとりながら見守り支えあいにもつながっていけばと思ひます。



港南区スポーツ推進委員連絡協議会（小林委員：野庭団地）

● グラウンドゴルフ大会の確立を目指します！

スポーツ推進委員は「全ての人と一緒に進めていく」ことを基本に、各種イベントをこれからも大切にします。

先日行われた「港南区健康ランニング大会」は、地域住民をはじめ行政や各種団体、企業などまさに全ての人と一緒に進めることができました。特に今回は消防署の職員が伴走してくれて非常に心強かったです。

また、「グラウンドゴルフ大会」の実現に向けては、先日全体研修会を行いました。普段各地域で行われているグラウンドゴルフとの差別化を図れるような大きい会場の確保などについて検討しながら、1、2年先には大会を立ち上げられたら良いと考えています。

● 区体育協会の運営体制を見直していきたい

スポーツ推進委員の会長は自動的に港南区体育協会の副会長も兼務しています。体育協会では事務局が区役所から独立しており、その負担の大きさが問題となっていました。そこで、運営体制を見直すために検討委員会を設けてみんなで話し合い、事務局の負担に何らかの形で報いていきたいと考えています。来年度はこのことについて正式な手続きを踏み、取り組んでいきます。



港南区青少年指導員協議会（二河委員：日野）

● 頑張っています！青指の4部会

今回も、青少年指導員協議会を構成する4部会のそれぞれの取組みを紹介したいと思います。

事業部会は「ひまわりウォーク」の開催に向けて取組みを進めています。この「ひまわりウォーク」は親子のふれあいを大切にしています。4コースに分かれて行いますが、昨年からのスタッフとして参加した中学生のアイデアを取り入れたり、名所旧跡の解説など、各コース特色を出しています。

広報部会は「青指通信」を定期的に発行しているほか、昨年行われた「こどもゆめワールド」の様子をホームページにアップするなど、今後青指の活動をより多くの方に知っていただく上で欠かせない活動をしています。

研修部会は毎年、「宿泊研修」「救命講習」「さわやかスポーツ」の3つの取組を行っています。

調査部会は一昨年行った「スクールミーティング」の内容や今後のあり方について検討中です。

今後は「こどもの貧困」等についても、話し合いの場を設けることなどを視野に入れていきたいと考えています。

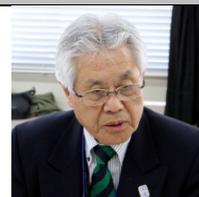


港南区シルバークラブ連合会（塩田委員代理：野庭団地）

● 高齢化が進む中でも元気に楽しく

各地域で高齢化が進んでいますが、シルバークラブとしては「自分の健康」「仲間との友愛」「地域への奉仕」といった基本を大事にしながらかれからも取り組んでいきます。

定例会なども含めて年間約30回ある行事を通じて、さまざまな人と協力しながらみんなで元気に楽しくやっていきたいと思っています。



港南区食生活等改善推進委員会（ヘルスマイト）（守分委員：永野）

● 「食」を通じたつながりづくり

今年度は家庭防災員の研修や地域防災拠点訓練などさまざまな場面でローリングストックを中心に「食」についての啓発に取り組んできました。

さまざまな団体と連携しながら取り組むことで、私たちの活動のPRにもつながっていると感じています。これからも各団体とのつながりを大切にしながら地域のために取り組んでいきたいです。



港南区役所（齊藤委員：港南区長）

● 皆さんと一緒に楽しくPRを！

この協議会を通じて、各団体の皆さんはもちろん、区役所、消防、警察など行政機関もこれまで以上につながってきたと感じています。

防災や見守り支えあい、健康づくり、ごみの減量など皆さんと取り組んでいることはどれも普段の暮らしにつながっています。

これからも皆さんとアイデアを出し合いながら、わかりやすく、そしてやってみようと思ってもらえるように楽しくPRできればと思います。



